

2017年2月20日

社 員 各 位

東京都文京区湯島2-31-22
湯島アーバンビル7F
公益社団法人 応用物理学会
会 長 保立 和夫

第84回定時総会開催案内

本会は第84回定時総会を下記の要領で開催いたします。万障繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

定款によって、総会構成員（社員）は代議員となっており、総会成立にはその過半数の出席を必要とします。本総会では、会員にとって重要な議案の審議および報告が行われます。ぜひとも総会にご出席いただき、本会の運営が滞りなく行えますようにご協力をお願いいたします。

やむをえず会場にお出かけいただけない場合は、2017年2月28日（火）正午までに委任状を本会にご提出ください（この場合も出席とみなされます）。なお、今回も電子委任状システムを導入いたしますのでご利用ください。

理事会が総会に提出する議案等は下記のとおりです。詳細な資料は総会席上で出席者に配布いたします。なお、同一資料は2月22日頃にホームページにも掲載されますので、事前にご一読ください。

本会のホームページ：<https://www.jsap.or.jp/>
お問い合わせ先：e-mail：ap.soukai@jsap.or.jp

————— 記 —————

日 時 2017年3月6日（月）14：00－17：00（受付13：30－）

会 場 東京都文京区湯島1-7-5 東京ガーデンパレス 高千穂

議 案

1. 2016年度事業報告および決算報告書案承認の件
2. 第56期役員選任の件
3. 2017年度代議員推薦委員会委員選任の件

報告事項

1. 2017年度事業計画および正味財産増減予算書の件
2. 学会事務所移転の件
3. その他

資料1 2016年度事業報告および決算報告書案承認に関する件(2016年度1月~12月)(議案1)

学術講演会は、春季に東京工業大学、秋季に朱鷺メッセにて予定どおり開催しました。講演出題数は春季4,002件、秋季3,689件でした。海外学会との連携強化のため、KPS, OSA とのジョイントシンポジウムを予定どおり開催し、支部、分科会などでも講演会や研究会を開催しました。論文誌等の発行については、「応用物理」、「JJAP」、「APEX」を予定どおり発行しました。社会への啓発活動等として、論文誌等による学術研究成果の公開、人材育成、科学教育関係啓発活動、男女共同参画を推進しました。他の事業として、本部、支部等における表彰、海外学会との国際交流を実施しました。処務として総会、理事会等を開催し、第56期の役員候補者及び代議員選挙を実施しました。

1. 事業の状況

2016年度の主な事業を下記の通り報告いたします。

- 1) 研究発表会および学術講演会、懇談会、見学会、展示会等の開催
 - ・春および秋に学術講演会を実施。
 - ・支部・分科会・研究会・新領域グループの行事を279回開催。
 - ・国際会議を主催および共催により19件開催。
- 2) 論文誌、機関誌および図書の刊行
 - ・和文機関誌「応用物理」(第85巻)を12回刊行(1~12月分)。
 - ・英文論文誌APEX(Applied Physics Express) Vol.9の紙版を12回、オンライン版を毎週発行。
 - ・英文論文誌JJAP(Japanese Journal of Applied Physics) Vol.55の紙版・オンライン版を12回発行。
- 3) 応用物理学に関する社会への普及啓発活動
 - ・英文論文誌・機関誌・講演会・研究会等を通じた学術研究成果の公開と社会への普及応用。
 - ・人材育成、科学教育・啓発活動、男女共同参画を推進。
 - ・関連学協会との連携による社会啓発活動を推進。
- 4) その他、本会の目的を達成するために必要な事業
 - ・本部、支部、分科会における各種表彰を実施。
 - ・国際交流
 - ・関係学術団体との連携および協力。

2. 処務の概要

2016年度の主な処務を下記の通り報告いたします。

- ・定時総会1回、理事会8回、戦略会議8回、ならびにその他の会合を開催。
- ・役員、職員、契約、寄付金、主務官庁等に関する事項を実施。

3. 2016年度正味財産増減計算書案の概要

(単位:千円)

2016年度	一般	支部	分科会	研究会	新領域	基金会計						内部取引 消去	合計	
						応物 21	光・量エ レ業績 賞	女性 研究者 業績賞	化合物半 導体	高野 基金	学術・ 教育 基金			
一般正味財産 増減の部														
経常収益計	793,834	27,439	93,503	27,768	1,291	0	215	335	1,040	12,229	3,130	▲ 90,328	870,455	
経常費用計	781,504	61,324	102,543	23,869	1,317	0	215	335	1,040	12,229	3,130	▲ 90,328	897,177	
増減額	12,331	▲ 33,886	▲ 9,041	3,900	▲ 26	0	0	0	0	0	0	0	▲ 26,722	
指定正味財産 増減の部														
指定増加	23,600	0	0	0	0	255	0	0	0	165	36	0	24,057	
指定減少	21,009	0	0	0	0	0	215	335	1,040	12,229	3,130	0	37,958	
増減額	2,591	0	0	0	0	255	▲ 215	▲ 335	▲ 1,040	▲ 12,064	▲ 3,094	0	▲ 13,902	
正味財産 増減額	14,922	▲ 33,886	▲ 9,041	3,900	▲ 26	255	▲ 215	▲ 335	▲ 1,040	▲ 12,064	▲ 3,094	0	▲ 40,624	
期首残高	1,119,469	49,819	210,102	14,591	379	821	729	2,283	6,310	237,657	97,202	0	1,739,363	
期末残高	1,134,391	15,934	201,062	18,490	354	1,075	514	1,948	5,271	225,593	94,108	0	1,698,739	

- 1) 学会全体の一般正味財産は26,722千円減少、指定正味財産は13,902千円の減少となり、正味財産は合計40,624千円減少しました。
- 2) 一般会計は、経常収益793,834千円に対し経常費用は781,504千円となり、一般正味財産は12,331千円増加しました。収益面では、講演会事業収益の増加があったものの、会費収益、英文論文誌事業の減収などにより前期比7,939千円減収となりました。費用については、学会活動の活性化を図りつつ事業のメリハリや効率化をすすめ、前年度比14,335千円減少いたしました。
- 3) 2016年度から支部予算制度を変更し運営いたしました。結果として、当期一般正味財産増減額は33,886千円の減少となりましたが、その殆どは、支部にて計画された2017年度以降の事業用に特定資産として一般会計計上しました。また、支部全てにおいて2017年度事業運営に影響を及ぼす財務状況は見当たりません。
- 4) 分科会会計の当期一般正味財産増減額は9,041千円の減少となりましたが、分科会全てにおいて2017年度事業運営に影響を及ぼすような財務状況は見当たりません。また、2016年度は、次世代リソグラフィ技術研究会が研究会から分科会に昇格しました。
- 5) 研究会会計の当期一般正味財産増減額は3,900千円の増加となりました。2016年度は、新領域グループ「重力場応用研究グループ」の活動が終了しました。また、研究会および新領域グループ全てにおいて2017年度事業運営に影響を及ぼす財務状況は見当たりません。
- 6) 応物資金21会計は応用物理学の教育の振興および普及啓発のための事業資金として会員より寄付金を募りました。

- 7) 光・量子エレクトロニクス業績賞基金については、基金から第18回受賞者（1名）に2017年第64回春季講演会にて賞状の授与と記念品を贈呈する予定です。
- 8) 女性研究者研究業績・人材育成賞基金については、基金から第7回受賞者（4名）に2017年第64回春季講演会にて賞状の授与と記念品を贈呈する予定です。
- 9) 化合物半導体エレクトロニクス業績賞基金については、基金から第7回受賞者（1名）に2017年第64回春季講演会にて賞状の授与と賞金を贈呈する予定です。
- 10) 高野榮一光科学基金については、高野榮一光科学基金委員会にて審議し、承認された各種会議などへ補助金が拠出されました。
- 11) 応用物理学学術・教育奨励基金については、リフレッシュ理科教室や男女共同参画事業などに支援を行いました。

資料2 第56期役員の選任に関する件（議案2）

役員候補者選挙の結果、役員候補者（50音順）は以下のように理事会にて確認されました。

理事12名

宇佐美徳隆	(名大工)
大淵 真理	(富士通研)
木本 恒暢	(京大工)
下村 哲	(愛媛大理工)
辰巳 哲也	(ソニーセミコンダクタソリューションズ)
田中 功	(山梨大クリスタル研)
筑本 知子	(中部大超伝導・持続可能エネルギー研究センター)
筒井 一生	(東工大IIR)
中村 雅一	(奈良先端大物質創成)
西山 彰	(東芝)
平野 嘉仁	(三菱電機)
森村 浩季	(NTT)

監事1名

長我部信行 (日立)

(参考) 留任予定役員一覧 (選挙公示時)

理事17名 保立和夫(東大) 財満鎮明(名大) 金丸正剛(産総研) 足立智(北大) 伊藤公平(慶大) 梶川浩太郎(東工大)
古賀淳二(東芝) 小林慶裕(阪大) 近藤高志(東大) 佐藤俊一(東北大) 民谷栄一(阪大) 徳光永輔(北陸先端大)
根本香絵(NII) 長谷川龍一(三菱化学科学技術研究センター) 原一広(九大) 平本俊郎(東大) 真島豊(東工大)
監事1名 河田聡(阪大)

資料3 2017年度代議員推薦委員会委員選任に関する件（議案3）

2017年度も規程に則り、代議員の選出をいたします。なお、2016年度代議員推薦委員会から以下の方々が2017年度代議員推薦委員会委員として推薦されました。

委員長	保立 和夫 (東大)
委員	財満 鎮明 (名大)
	金丸 正剛 (産総研)
	黒岩 丈晴 (三菱電機)
代議員経験者からの選出 (5名)	齊藤 結花 (学習院大)
	瀬山 倫子 (NTT)
	本間 芳和 (東京理科大)
	水島 一郎 (東芝)
	山田 廉一 (日立)
事務局長	田井 修市